福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：73

本体が完全に開いておらず、歩行時にバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

介助者がタクシーからおろし、お金を払っている最中に、利用者が開き方が中途半端なまま操作してしまった

利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	ー
分類コード (CCTA95)	120690 (シルバーカー)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

前後に折りたたむイラストのようなタイプのシルバーカーに起こりやすい事例です。開こうとした際に固定フックがしっかりとかかっていないことが原因と考えられますので、確認することが予防につながります。また、長期間の使用でフックが歪んでいたり、動きが悪くなっていることもありますので、定期的なメンテナンスも必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：中途半端に開いたシルバーカーの危険性を認識していなかった
人：介助者が目を離してしまった
モノ：ロックが完全にかかったことが確認しづらい
管理：ロックがかかりづらくなっていることを放置していた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.